

国際シンポジウム

# 中国における 民族法と 民間慣習法

【司会】 鈴木賢（北海道大学高等法政教育研究センター長）

【報告】 李其瑞（西北政法大学教授） 「近世中国における宗族制度と民間社会の「自治」——法社会史の視角から」

穆興天（西北政法大学教授） 「チベット民族の慣習法における「董嘉哇（トウカワ）」制度をめぐって」

張宏斌（西北政法大学副教授） 「中国における民族法および民間法研究の立場と視角」

張書友（西北政法大学副教授） 「用語と「物」の食い違い

——中国の民間における「権利」という用語およびその現代における変容」

日時：2013年 12月 14日（土）13時～17時30分

会場：北海道大学 人文・社会科学総合教育研究棟 W409

主催：北海道大学大学院法学研究科附属高等法政教育研究センター

共催：北海道大学アイヌ・先住民研究センター、日本学術振興会・科学研究費基盤研究(A)  
「権威主義体制と市場を媒介する法と政治—中国的メカニズムの解明」（代表者：鈴木賢）

問合せ：北海道大学大学院法学研究科附属高等法政教育研究センター [jcenter@juris.hokudai.ac.jp](mailto:jcenter@juris.hokudai.ac.jp)